

(音楽) 授業シラバス

教科	科目	単位数	学科(コース)・学年
音楽専門	ソルフェージュ	2単位	芸術科(音楽) 第1学年

1 学習の到達目標等

<b>学習の到達目標</b>	○音楽を構成する諸要素を正しく捉え、音楽性豊かな表現をするための基礎的能力を養う。 ○多様なソルフェージュ課題を通して、リズム・音程・和声に対する感覚と知識を磨き、正確な読譜・記譜力を身につける。		
<b>教科書副教材等</b>	コールユーブンゲン(大阪開成館発行) ダンノーゼルのソルフェージュ(音楽之友社) 自作聴音テキスト	<b>授業形態</b>	一斉授業 (習熟度別)

2 学習計画

学期	月(週)	学習内容	学習のねらい	備考	評価方法	
1 学期 (13)	4 (3)	【コールユーブンゲン】 第1～7章 音階・音程・二度音程	○ドイツ音名を覚える。 ○2,3,4拍子のリズム上の強弱関係を理解し拍子にあったアクセントをつけて歌うことができる。	音楽理論の内容を関連付けて学習していく。	第1回 実力テスト	
	5 (3)	【ダンノーゼルのソルフェージュ】 P8～39 【自作聴音テキスト】 No.1～24	○簡単な旋律の視唱に慣れる。 ○基本的な楽譜の書き方を覚える。 ○休符を正確にとって歌う。 ○音程、音の長さ、休符の長さに注意して正確に歌うことができる。			中間考査
	6 (4)		○音階進行の形を確実にとれるようにする。 ○2声和声及び単旋律、調号(♯・♭)1つまでの旋律聴音を正しく記譜することができる。			期末考査
	7 (3)		○臨時記号によって変化した音を聴き取り正確に記譜することができる。			
2 学期 (15)	8 (1)	【コールユーブンゲン】 第8～13章 四度音程・付点リズム	○リズムの切れ目、フレーズのまとまりを意識して正確にブレスを取り、歌うことができる。 ○タイ・シンコペーションによるアクセントの移動を意識して歌うことができる。	音楽理論の内容を関連付けて学習していく。	第2回 実力テスト	
	9 (4)	【ダンノーゼルのソルフェージュ】 P40～51 【自作聴音テキスト】 No.25～50	○臨時記号(変化音・導音)を落とさないように気をつける。 ○タイ、シンコペーションのリズムに慣れる。 ○2声和声及び単旋律、調号(♯・♭)1つまでの旋律聴音を正しく記譜することができる。			中間考査
	10 (4)		○テンポを維持してシンコペーションによるアクセントの移動を正確に行うことができる。			
	11 (3)		○3/8、6/8拍子のアクセントの違いを理解し、区別して歌うことができる。 ○音程・リズムに注意して歌うことができる。			期末考査
3 学期 (7)	1 (4)	【コールユーブンゲン】 第14～20章 四度音程・付点リズム	○2声和声及び単旋律、調号(♯・♭)2つまでの旋律聴音を正しく記譜することができる。	音楽理論の内容を関連付けて学習していく。	第3回 実力テスト	
	2 (2)	【ダンノーゼルのソルフェージュ】 P52～66 【自作聴音テキスト】 No.51～70	○応用問題に慣れ、確実に正確な読譜ができるようにする。			学年末考査
	3 (1)					

週数35×2単位 = 合計70時間

<b>試験について</b>	各試験において、以下の内容を実施する。
1. 聴音	リズム、単旋律、和声2声部(高音部譜表、低音部譜表、大譜表のいずれか)
2. 視唱	コールユーブンゲン、新曲